

# EPSON

## GPS Sports Monitor

# WristableGPS

## SF-810

# クイックガイド

412805003  
©2018 Seiko Epson Corporation.  
All rights reserved.  
2018年5月発行

## はじめに

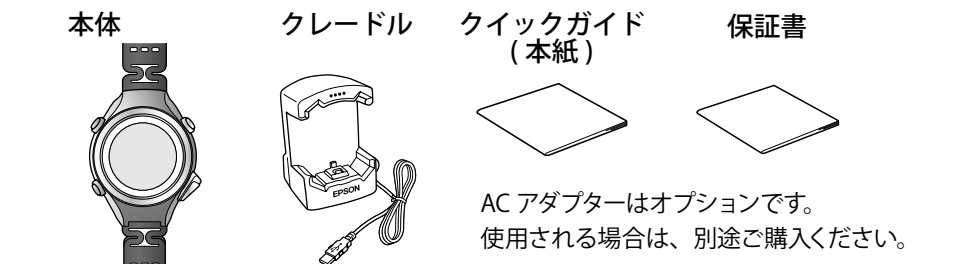
GPS Sports Monitor「WristableGPS」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくため、必ず本紙(クイックガイド)をお読みください。また、本製品の機能を十分に理解いただくために、下記 EPSON Web サイト上に詳細な電子マニュアル(ユーザーズガイド)を掲載しています。ダウンロードしてお読みください。

[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)

- 本書の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。
- 本書の記載内容は予告なく変更される場合があります。

## 同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良がある場合は、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



## 1. 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書(本紙および電子マニュアル「ユーザーズガイド」)をお読みください。また、本製品は無線機能を搭載しています。無線機能に関する注意については電子マニュアル「ユーザーズガイド」-「電波に関するご注意」をご確認ください。

[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)

本製品の取扱説明書の内容に従わずに取り扱うと、故障や事故の原因になります。

- 本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
- 本製品は日本国内のみでお使いください。
- 本製品は医療機器ではありません。運動の目安としてお使いください。

### VCCI クラス B 情報技術装置

この装置はクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



### 記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項(指示、行為)を示しています。
	この記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。

## 使用上のご注意 製品本体ならびに付属品について

<b>警告</b>	
	運動は体調に合わせて行ってください。急な運動や無理な運動は危険です。運動の途中で気分が悪くなるなど体調の変化を感じた場合は運動を中止し、医師などの診察を受けてください。
	運動中に製品を注視しないでください。転倒や交通事故等を起こす恐れがあります。ご使用の際は周囲の安全にご注意ください。 本製品裏側のセンサー部分は LED により発光しますので、直視しないでください。 スクューパダイビングには使用しないでください。 本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管はしないでください。感電・火災・動作不良・故障の原因となります。 ・温度・湿度変化の激しい場所 ・揮発性物質のある場所 ・油煙やホコリの多い場所 ・火気のある場所 ・強い磁気の近く(スピーカーの近くなど) お客様による分解・修理はしないでください。感電・事故の原因となります。 小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。

<b>注意</b>	
	本体を装着してアレルギーやかぶれを起こした場合は、直ちに使用を中止し、皮膚科医にご相談ください。
	本体は5気圧防水仕様となっております。水泳などに使用できますが、水中あるいは水滴がついた状態でボタン操作をしないでください。防水不良になる恐れがあります。 直接蛇口から強い流水をかけることは避けてください。水道水は非常に水圧が高く、防水不良になる恐れがあります。 入浴やサウナの際はご使用を避けてください。蒸気や石鹸、温泉の成分などが防水性能の劣化やサビの原因となります。

## 使用上のご注意 クレードルについて

<b>警告</b>	
	破損したクレードルを使用しないでください。故障・火災の原因となります。破損したときは、修理センターにご相談ください。 煙が出たり、変なにおいや音があるなど異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。異常が発生したときはすぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。すぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。 クレードルのケーブルは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。火災の原因となります。 クレードルで他の商品を充電しないでください。また、クレードル以外で充電はしないでください。故障・感電・火災の原因となります。

## 2. 充電と初期設定

初めて使用するときは必ず充電してください。

### 1. パソコンを使う場合

クレードルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。ただしすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、USB ハブ等は介さずクレードルとパソコンを直接接続してください。

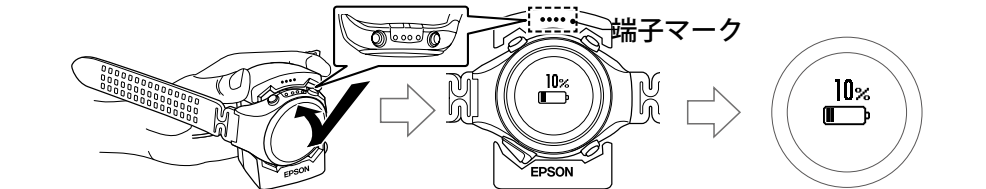
### ■ AC アダプターを使う場合

クレードルの USB プラグを AC アダプターの USB ポートに接続します。充電にはオプションの AC アダプター(型番:SFAC01)のご使用をお奨めします。対応の AC アダプター以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。

### 2. クレードルに本体をセットします。

本体の接続端子部を上に向け、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、固定されるまで押し込みます。

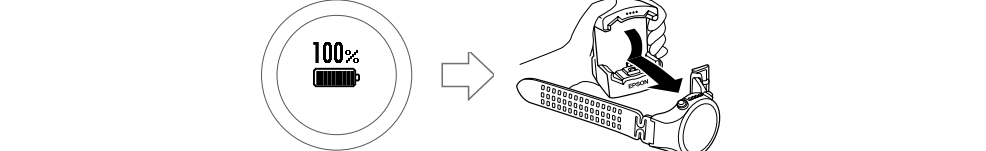
本体をクレードルの下部に乗せてから、上部をゆっくりと押し込んでください。



本体は逆向きにセットしないでください。本体が破損する恐れがあります。正しい向きでセットされるとアラームが鳴り、充電アイコンが表示されて充電が始まります。充電完了までの目安は 2.5 ~ 3.5 時間ですが、状況により異なります。

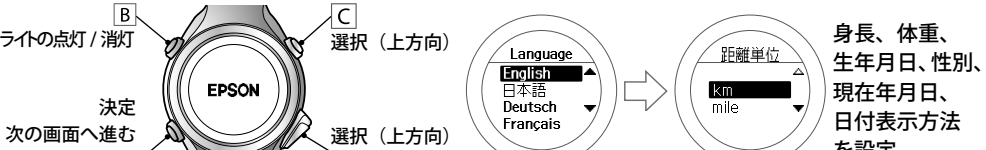
### 3. 充電完了後、クレードルから本体を外します。

充電アイコンが 100% になったら充電完了です。クレードルを押さえて、本体をクレードルの下部に押し当ててから外すとスムーズに外れます。



### 4. 画面に従って [言語]、[距離単位]、ユーザー情報等を設定します。

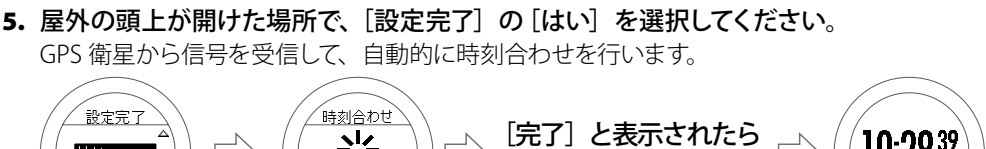
ボタン [C] / [D] で選択し、[A] で決定して進みます。



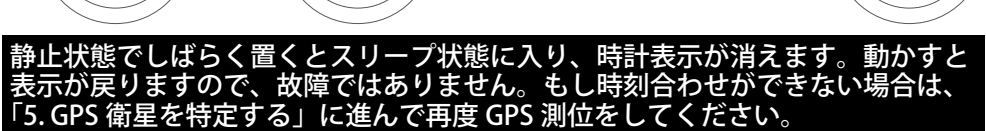
[日付表示方法] を設定した後は、時刻を合わせるため GPS 測位を行います。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できませんので、見通しの良い屋外へ移動してください。

### 5. 屋外の頭上が開けた場所で、[設定完了] の [はい] を選択してください。

GPS 衛星から信号を受信して、自動的に時刻合わせを行います。



静止状態でしばらく置くとスリープ状態に入り、時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。もし時刻合わせができない場合は、「5. GPS 衛星を特定する」に進んで再度 GPS 測位をしてください。



## 3. 基本操作

### 各ボタンの役割

本体は、時計画面、計測画面、設定画面の3つの画面から成り、以下のボタンで操作します。各ボタンの機能は、表示している画面によって異なります。

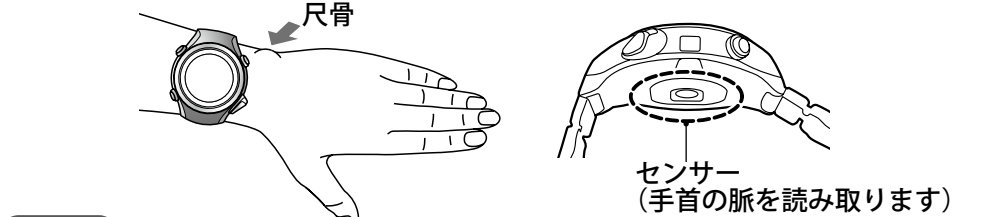


ボタン操作	時計画面 時刻、日付を表示 (画面例)	計測画面 計測前、計測中、計測後の データを表示 (画面例)	設定画面 各設定の一覧を表示 (画面例)
[A] 短押し	脈拍計測 *1	画面切り替え	決定
[A] 長押し *2	電源 ON/OFF	時計画面に戻る (計測中は無効)	時計画面に戻る 計測設定画面では、 計測画面に戻る
[B] 短押し		ライト点灯 / 消灯	
[B] 長押し *2	各種設定メニュー表示 ⇒ 設定画面へ	計測設定メニュー表示 (計測中は無効)	-
[C] 短押し	GPS 測位 ⇒ 計測画面へ	計測開始 / 停止 / 再開	選択 (上方向) 値を増やす
[C] 長押し *2		時計画面に戻る 計測停止中はリセット後 *3、 時計画面に戻る (計測中は無効)	選択 (上方向) 値を増やす / 早送りで値を増やす
[D] 短押し	履歴表示 (計測記録の履歴表示)	計測中はラップ計測 (「LAP」の区切り)	選択 (下方向) 値を減らす
[D] 長押し *2	Bluetooth 通信モード (計測記録のデータを通信)	計測停止中はリセット *3 (計測リセット中は無効)	選択 (下方向) 値を減らす / 早送りで値を減らす

\*1: この操作では、計測はされますが、記録はされません。  
\*2: 画面が切り替わるまで、2秒以上押し続けます。  
\*3: リセットすると、計測前の状態に戻り、次の計測ができます。それまでに計測したデータは、本体メモリーに保存されます。  
システム設定 / ユーザー設定 / 履歴表示画面で、操作せずに3分が経過すると、時計画面に戻ります。

## 4. 本製品の装着について

装着の際は、尺骨にかからない位置で腕の甲側に装着します。腕に隙間なく密着するように装着してください。また、運動時は本製品のずれを防ぐため、きつめに装着してください。



### MEMO

- 装着後、時計画面で [A] を押し、脈拍が計測できるか確認してください。約 30 秒以内に脈拍数が表示されます。表示されない場合は、装着位置の再確認(尺骨を避ける)や、バンドをきつくすることをお試しください。
- 運動中は本製品が肌からずれたり、揺れたりすることで正しく計測できない可能性があります。バンドの穴1つ分程度、きつくすることをお試しください。

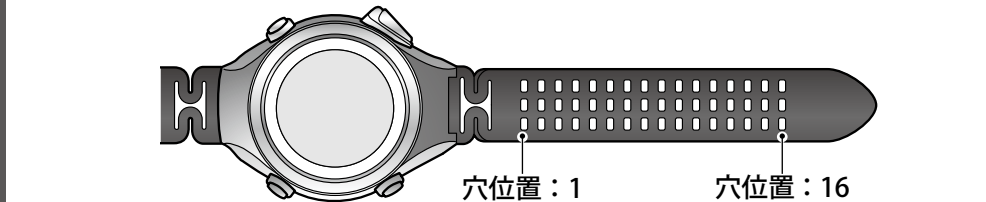
脈拍の計測が安定しない、またはできないときは、以下を確認してください。

- バンドをきつめに装着してください。
- 季節や風などで外気温や体表温が低い場合は、ウェアなどで温めてください。
- 頻繁に計測異常が表示されたり、平常時に異常に高い値が表示されたりする場合は、反対の腕に装着してみてください。
- 本製品の装着に関しては電子マニュアル(ユーザーズガイド)もご確認ください。

## 運動時のバンド穴の目安

腕の太さ(装着部周囲の長さ)に合わせて、バンドの穴位置を調節してください。

腕太さ	14cm	14.5cm	15cm	15.5cm	16cm	16.5cm	17cm	17.5cm	18cm	18.5cm
穴位置	2~3	3~4	4~5	5~6	5~7	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11



## 5. GPS衛星を特定する/脈拍を検知する

### GPS 測位

本体は、計測画面に切り替えるときに GPS 衛星からの信号を受信し、計測に使用する GPS 衛星を特定します (GPS 測位)。

屋外の頭上が開けた場所で [C] を押します。

[GPS 測位中] 画面になり、GPS 測位が始まります。測位中はできるだけ本体を動かさしないでください。GPS 測位が完了すると、計測画面になります。



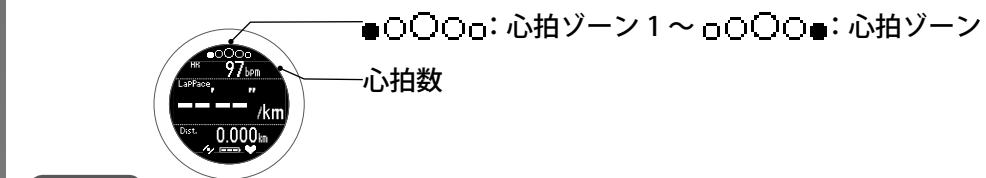
通常は 2 分以内で GPS 測位を完了します。2 分以上 GPS 測位が完了せず [測位失敗] となる場合は [キャンセル] を選択し、異なる場所で実行することをお奨めします。

### MEMO

- [スキップ] は計測を開始しながら GPS 測位をする機能です。測位完了すると位置情報が記録されます。
- [インドア] は GPS 測位をせずに計測する機能です。移動ルートなどは記録されません。
- GPS 受信時の注意については ⇒ 裏面「13. GPS 受信について」もご確認ください。

### 脈拍検知

GPS 測位後に脈拍が検知されると、音が鳴り、心拍数と心拍ゾーンの滞在位置が表示されます。

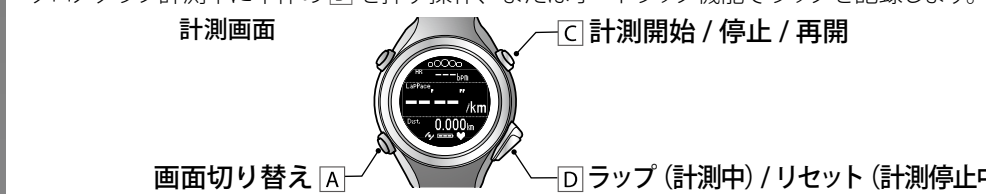


### MEMO

上記の操作だけでは心拍数は記録されません。クロノグラフ機能などで計測 / 記録すると、心拍数も記録されます。

## 6. 計測する (クロノグラフ機能)

クロノグラフとは、スプリットタイム、ラップタイム(区間計測)を同時に計測する機能です。クロノグラフ計測中に本体の [B] を押す操作、またはオートラップ機能でラップを記録します。



- [C] を押し、計測を開始します。
- 計測中に [B] を押し、ラップを記録します。
  - ラップ番号 (No.)
  - ラップ計測 (区間計測) の番号
  - ラップタイム (Lap)
  - 区間ごとの経過時間
  - ラップペース (LapPace)
  - 区間ごとの平均ペース
- 計測中に [C] を押し、計測を停止します。
- 計測停止中に [D] を長押しすると、計測表示をリセットします。リセットすると、計測前の状態に戻り、次の計測ができます。それまでに計測したデータは、本体メモリーに保存されます。

ウォーキングなどゆっくりしたペースの運動をしているときに、計測が予期せず停止 / 開始する場合は、オートポーズ機能をオフにすることをお奨めします。

### MEMO

- クロノグラフ画面は 4 画面あり、画面は [A] で切り替えられます。1 ~ 4 番目の画面に表示する内容は、[計測設定] - [画面設定] で変更できます。⇒ 裏面「11. 計測画面表示設定」
- リセット後、計測前の画面で [A] または [C] を長押しすると時計画面に戻ります。
- 計測していない状態(停止中または計測前)で操作せずに 60 分が経過すると、時計画面に戻ります。
- クロノグラフ機能以外にも、様々な計測機能があります。⇒ 裏面「15. 本製品でできること」

## 7. 計測データを確認する (履歴)

### 計測したデータを確認する (履歴)

- 時計画面で [D] を押し、履歴画面を表示します。



- [C] / [D] で確認するデータを選択し、[A] で決定します。履歴一覧画面には種目のアイコン、計測日、距離が表示されます。



- スプリットタイム、各ラップペースなどを確認します。

スプリットの詳細画面では、種目、計測日 / 開始時刻、時間、距離、平均ペース、消費カロリー等の計測結果が表示されます。また、ラップごとのペース等も確認できます。



- [A] を押し [削除] を選択すると、履歴を削除できます。
- [A] を押し [戻る] を選択すると、履歴一覧画面に戻ります。

### アイコンの意味

	ランモード (ランニング時の計測)		時間
	ウォークモード (ウォーキング時の計測)		ペース
	バイクモード (自転車走行時の計測)		カロリー
	点灯時、GPS 衛星からの信号を受信している (GPS オン)		ストライド
	GPS 測位中		ラップ
	心拍計測中		本体で編集できるデータ
	総距離		現在の設定



## 8. Webアプリケーションでのデータ管理

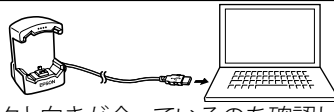
### Run Connect のインストール

本製品は、PC と接続することで、計測したデータを専用の Web アプリケーション (NeoRun) で管理できます。計測データをアップロードするには、Run Connect とインターネットに接続できる PC が必要です。

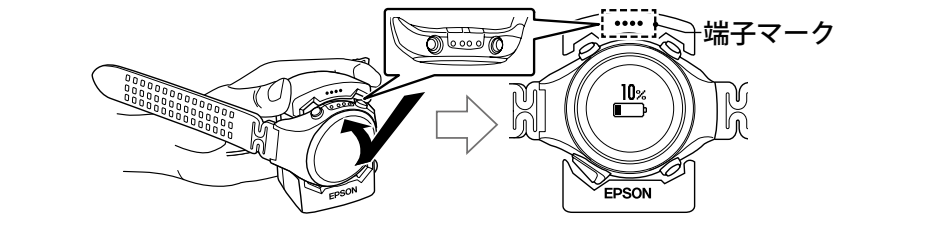
**初めてアップロードする前に Run Connect をインストールしてください。**

- 以下の Web サイトにアクセスして Run Connect をダウンロードします。  
[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)
- ダウンロードしたファイルを実行して、インストールします。  
セットアップ画面が表示されますので、[使用許諾契約書に同意します] をチェックして [インストール] をクリックします。
- 完了画面が表示されたら、[完了] をクリックします。  
Run Connect のインストールが完了しました。

### アカウント作成 (初めて使用するときのみ)

- Run Connect をインストールした PC とクレードルを USB で接続します。
- クレードルに本体をセットします。  
本体の接続端子部を上に向けて、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、本体をクレードルの下部に乗せ、固定されるまで上部をゆっくり押し込みます。

**本体が水や汗で汚れた状態のまま、クレードルにセットしないでください。**



- Run Connect が起動します。
- [アカウント作成] をクリックします



- 開いた Web の画面に任意のログイン ID (メールアドレス) とパスワードを入力し、アカウントを作成します。

### 計測データのアップロード

Run Connect の画面に、前項の手順 4 で設定したログイン ID、パスワードを入力し、[アップロード] をクリックします。



Web アプリケーション (NeoRun) ヘデータがアップロードされます。

### 計測データの確認

- Run Connect の画面にある [NeoRun 起動] ボタンをクリックします。  
または、以下の Web サイトからもログインできます。  
**URL : <https://go-wellness.epson.com/neo-run/>**
- 過去にアップロードしたデータから確認したいデータをクリックします。

#### MEMO

- NeoRun の使い方については、NeoRun のヘルプを参照してください。
- その他の機器との連携方法は電子マニュアル (ユーザーズガイド) をご覧ください。

## 9. メンテナンス

### 本製品のお手入れ

本製品は、使用後または定期的に水で軽く洗ってください。センサー部など汚れが付きやすい場所は、毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除き、水ですすいでください。  
ガラス面は傷が付きやすいため、強くこすらないでください。また洗浄中は、ボタンを押さないようにご注意ください。洗浄後は、よく乾燥させてください。



充電や通信が不安定なときは、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。

### バンドについて

定期的に汚れを水で洗い、乾いた布でよく拭き取ってください。本製品に使用されているポリウレタン製のバンドは、長年の使用で色があせたり、弾力が劣化したりする性質があり、汚れたままにしておくと、劣化を早める恐れがあります。

### 本製品に内蔵の充電電池について

本製品に内蔵の充電電池は交換することができません。長期間の使用や充電電の回数等により、満充電後の使用可能時間が著しく短くなったときは、充電電池の劣化が考えられます。本製品の充電電池交換は有償にて本体交換となります。販売店にご相談されるか、弊社修理センターまでご依頼ください。なお、内蔵充電電池の耐用年数は、製品の使い方や設定によって異なります。

## 10. 設定項目一覧

### 計測設定

[計測設定] メニューでは、計測に関する以下の機能が設定できます。  
[計測設定] メニューへは計測前の画面で [B] を長押しすると入れます。  
詳しくは、「11. 計測画面表示設定」の手順 1~2 をご覧ください。

機能項目	設定値 (下線が初期設定値)	機能項目	設定値 (下線が初期設定値)
種目	ラン、ウォーク、バイク	心拍	オン、オフ
モード	クロノグラフ インターバル ターゲット	アラーム	音、振動、音+振動、オフ
オートラップ	SETTING 01-05、オフ	タップ操作 (計測画面のみ対応)	ラップ区切り、ライト点灯、画面切替、オフ
オートポーズ	オン、オフ	GPS	-
目標ベース	SETTING 01-03、オフ	画面設定	画面 1~4、ラップ区切り画面

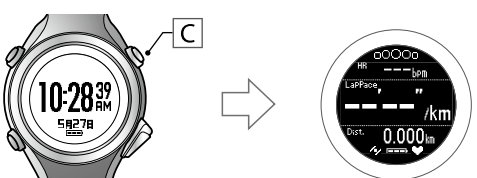
### 各種設定

[各種設定] メニューでは、本体に関する以下の機能が設定できます。  
[各種設定] メニューへは、時計画面で [B] を長押しすると入れます。

機能項目	設定値 (下線が初期設定値)
スマートフォン	- (スマートフォンについては EPSON Web サイト上にある電子マニュアルをご覧ください。)
ユーザー設定	身長、体重、生年月日、性別、心拍ゾーン
システム設定	言語、距離単位、時制、サマータイム、時刻合わせ、タイムゾーン、日付表示方法、表示反転、コントラスト、オートスリープ、オートライト、アラーム、操作音、初期化、バージョン情報

## 11. 計測画面表示設定

計測画面は 4 画面表示できます。すべての画面で、画面パターン 1 行 / 2 行 / 3 行などの表示切替) と、表示する計測項目を変更できます。また、ラップ区切り画面も変更できます。ここでは例として [画面 4] に [1 行表示] で [消費カロリー] を表示させる手順を説明します。

- 計測画面を表示します。  
時計画面で [C] を押し、GPS 測位画面で [スキップ] を選択します。
- [B] を長押しします。  
[計測設定] 画面が表示されます。
- [C] / [D] で [画面設定] を選択し、[A] で決定します。
- [C] / [D] で [画面 4] を選択し、[A] で決定します。
- [C] / [D] で [1 行表示] を選択し、[A] で決定します。  
[画面イメージ] が表示されます。初期設定では [心拍数 (HR)] が設定されています。
- [A] を押して画面パターンを決定します。  
[項目選択] 画面が表示されます。
- [C] / [D] で [1 行目] を選択し、[A] で決定します。  
[1 行表示] が設定されたので [1 行目] しか選択できません。
- [C] / [D] で [消費カロリー] を選択し、[A] で決定します。  
[画面イメージ] が表示されます。
- [A] を押して項目選択を表示します。  
これで変更終了です。[A] を長押しすると、計測画面に戻ります。計測画面で [A] を押して画面を切り替えると、[画面 4] が変更されていることが確認できます。

その他の表示できる計測項目や画面パターンについての詳細は、電子マニュアル (ユーザーズガイド) をご覧ください。

## 12. 困ったときは

現象	対処方法
基本動作	画面が表示されない。 お買い上げ直後は、動作を停止しています。まず初めに充電してください。また、電池残量がなくなると、何も表示されません。充電してください。⇒ 表面「2. 充電と初期設定」 操作しても反応しない、動作しない。 電池残量が低下していませんか? 充電してください。⇒ 表面「2. 充電と初期設定」 充電後も動作しないときは、システムリセットをしてください。⇒ 次項「システムリセット」 使用中に画面が消える、画面が青くなる システムリセットをしてください。⇒ 次項「システムリセット」 時計表示が消える。 静止状態でしばらく置くと、スリープ状態に入り時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。表示が戻らないときは電池残量が低下しています。充電してください。⇒ 表面「2. 充電と初期設定」 また、[オートスリープ] をオフにすると時計表示は消えません。 時刻が合わない。 時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。GPS 信号を受信してください。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず頭上が開けた屋外で、GPS 信号を受信してください。⇒ 表面 5. GPS 衛星を特定する または、システム設定の [時刻合わせ] で設定してください。時間単位で異なるときは、[タイムゾーン] と [サマータイム] の設定を確認してください。 脈拍が計測できない 本製品を正しく装着できているか確認してください。⇒ 表面「4. 本製品の装着について」
クロノグラフ動作	GPS 衛星からの信号が受信できない。 屋外の頭上が開けた場所を受信してください。屋内では、GPS 衛星からの信号を受信できません。またビル街や山間部など空が広く見えない場合は受信が途切れたり、距離精度が悪くなる場合があります。 GPS 衛星からの信号が受信しにくい、途切れる。 信号を受信しても、ランニング時の状況により受信できなくなることがあります。
充電	クレードルにセットしても充電できない。 充電が度々途切れる。 クレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。⇒「9. メンテナンス」完全に電池残量が無くなった後でクレードルにセットすると、1~2 分間充電画面が表示されない場合がありますが、故障ではありません。上記内容を確認しても充電できないときは、故障が考えられます。直ちに充電を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
防水性能	水泳時にも使用したい。 本体は 5 気圧防水仕様のため、水泳でも使用できます。ただし、水中でのボタン操作は行わないでください。水の中では GPS 測位や脈拍計測はできません。 ガラスの内側が曇る。 外気と本製品内部の温度差によって、内部の湿気が結露する恐れがあります。一時的な曇りであれば、本製品への影響はありませんので、そのままご使用ください。長時間、曇りが消えないときは内部に水が浸入していることが考えられます。本製品を弊社修理センターへ送付してください。
通信	本体を PC に接続しても正常に認識されない。 PC とクレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。⇒ 前項「9. メンテナンス」システムリセットをしてください。⇒ 次項「システムリセット」

※上記の対処を行っても解決しない場合は、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

### システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットを行ってください。

すべてのボタン [A] / [B] / [C] / [D] を同時に押します。

画面がリセットされ、再起動します。初期設定の画面に従って言語、身長、体重などを確認して進んでください。⇒ 表面「2. 充電と初期設定」設定データ、計測データはリセット前の状態が保持されます。



初期設定の最後に時刻合わせを行います。時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できませんので、必ず頭上が開けた屋外に出て、GPS 信号を受信してください。

### ファームウェアの更新

ファームウェアを更新することによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。最新版をダウンロードしてご使用いただくことをおすすめします。  
[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)

## 13. GPS受信について

### 本体での計測方式について

本体は GPS 衛星からの信号を受信して距離とペースを計測します。精度良く計測を行うには、GPS 衛星からの信号を受信しやすい以下の条件で使用してください。

**屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず屋外の頭上が開けた場所で、腕に装着し、画面を上にして測位を開始してください。**

以下のような場所では GPS 衛星からの信号を受信できません。

#### 受信できない場所



#### 受信しにくい場所



### より精度良く計測するために

以下の場合には、GPS 測位完了後の計測画面で 15 分以上、屋外の頭上が開けた場所に置いてから使用してください。より精度良く計測ができます。

- ご購入後初めて使用するとき
- 数ヶ月間使用しなかったとき

この準備は、2 回目以降の計測時には必要ありません。

## 14. 本体仕様

サイズ (厚さ)	14.15mm
重量	52g
防水性能	5 気圧
動作時間	GPS オン / 脈拍オン 20 時間
動作温度	時計表示時 (オートスリープオンの時) 16 日間
動作温度	-5 ~ 50°C
メモリー可能時間	約 70 時間 *
最大ラップ数 (1 スプリット)	400

\*: 70 時間を超えると古いデータから上書きされます。

### オプション

以下の製品はオプション販売しております。販売店にご相談ください。

AC アダプター (型番: SFAC01)

クレードルの追加購入は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

## 15. 本製品でできること

本製品は、内蔵の GPS センサーにより、現在の位置と時間情報をリアルタイムに把握することができます。また、実速度と体振動周波数から、歩幅を自動学習するストライドセンサーや脈拍を計測できるセンサーも搭載。薄型軽量の快適な装着感を実現し、計画的なランニングライフを提供します。

### WristableGPS でできること

- ランニング中の距離、ペース、経過時間、標高を計測できます。
- 移動したルートを記録できます。
- 脈拍計測で心拍トレーニングができます。
- 運動で消費したカロリーを計測できます。
- 低消費電力で最大 20 時間の GPS 計測ができます (GPS オン / 脈拍オン設定時)。
- ストライドセンサー内蔵でピッチ、ストライドが計測できます。
- インターバル機能で運動強度を設定してトレーニングできます。
- ターゲット機能で目標時間や目標距離を設定してトレーニングできます。
- 防水仕様で雨天のランニングでも使用できます。
- 専用 Web アプリケーション「NeoRun」を使って、記録データの管理ができます。

### こんなこともできます

- 高負荷 / 低負荷を距離や時間で設定し計測する (インターバル機能)
- 予め設定した時間または距離に到達するまで計測する (ターゲット機能)
- 予め設定した時間または距離を走ったときに自動でラップを計測する (オートラップ機能)
- 立ち止まった時に自動で計測を停止し、動き出した際に自動で計測を再開する (オートポーズ機能)
- 1km あたりの目標時間を設定して計測する (目標ペース機能)
- 外部機器と通信する (通信機能)
- 画面の白黒表示を反転する (表示反転機能)
- 画面のコントラストを調整する (コントラスト調整機能)
- 設定した機能をタップ操作で呼び出す (タップ操作機能)
- 画面が遷移する時に自動でライトを点灯する (オートライト機能)
- アラームを設定する (アラーム機能)
- 操作音を消す (操作音設定機能)
- 本体メモリー内の設定情報を工場出荷時の状態にする (初期化機能)

上記等の各機能の詳細は、電子マニュアル (ユーザーズガイド) に掲載しています。下記 EPSON Web サイト上からダウンロードしてお読みください。

[http://www.epson.jp/support/support\\_menu/ks/121.htm](http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/121.htm)

## 16. 本製品に関するお問い合わせ先

### ●製品に関するご質問・ご相談先(インフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8280**

\*上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590 へお問い合わせください。

\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
受付時間等、最新の情報はエプソンのホームページをご覧ください。<http://www.epson.jp/support/>

### ●修理品送付先

下記修理センターまでご送付ください。  
ウオッチ・ウエアラブル修理センター  
【所在地】 〒191-8501 東京都日野市日野421-8 セイコーエプソン(株)  
【電話番号】 **042-847-3378**

\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
受付時間等、修理について最新の情報は、エプソンのホームページをご覧ください。  
<http://www.epson.jp/support/>

### ●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

【電話番号】 **050-3155-7150**

上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995 へお問い合わせください。

\*記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。  
受付時間等、引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について最新の情報は、エプソンのホームページをご覧ください。  
<http://www.epson.jp/support/>

### ●オプション品・消耗品ご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/>) または通話料無料 0120-956-285) でお問い合わせください。

WGPS 2017.3

## 17. アフターサービスについて

- 製品の修理・点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- 本製品内蔵の充電電池は交換することができません。本製品の充電電池交換は有償にて本体交換となります。販売店にご相談されるか、弊社修理センターまでご依頼ください。
- 製品本体のバンドは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後 6 年を基準としています。
- 万一故障の際に、製品本体に記録されているデータについての保証は致しかねます。
- 保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼ってあります。シールの貼っていないものは無効となります。